

# セゾン・ グローバルバランスファンド

追加型投信／内外／資産複合



## 投資信託ご購入の注意

■ファンドのお申込みに際しては投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面等をあらかじめお渡しいたしますので、内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。■投資信託は預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。■投資元本の保証はありません。投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合があります。■運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。■投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。■各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。■お取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。◆当資料は情報提供を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された販売用資料であり、金融商品取引法にもとづく開示書類ではありません。◆当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。◆当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

みずほ銀行での取扱いはインターネットバンキングでのお申込みに限定させていただきます。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面等をご覧ください。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

■設定・運用は

**MIZUHO** みずほ銀行

**SAISON**  
ASSET  
MANAGEMENT **セゾン投信**

商号等:株式会社みずほ銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第6号

加入協会:日本証券業協会

一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

商号等:セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号

加入協会:一般社団法人投資信託協会

# セゾン・グローバルバランスファンド

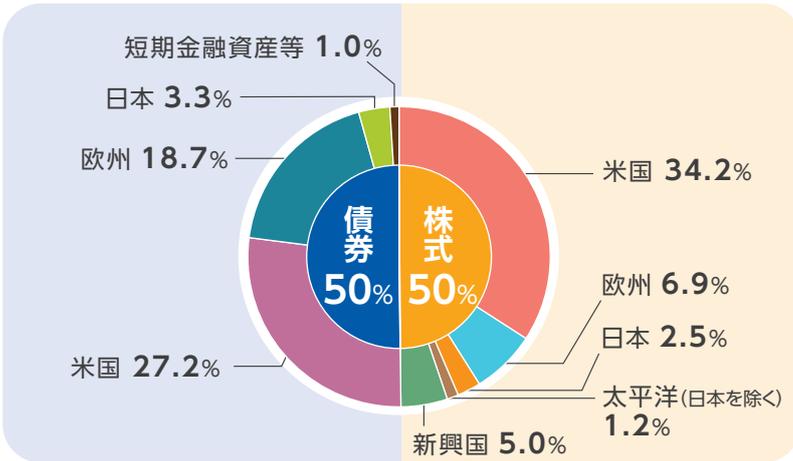


## 世界中をまるごと買う!

いわば、世界経済の成長をまるごと買う!バランスファンドです。  
～インデックスファンドを活用し世界中の株式と債券に分散投資します～

### ポイント①世界中の株式と債券に半分ずつ分散投資します。

資産配分比率および地域別配分比率  
(2024年12月30日現在)



※外貨建て資産については原則として為替ヘッジは行いません。  
※地域は、各投資対象ファンドが投資する主要な市場を表しています。  
※計算過程で四捨五入の処理を行っておりますので、合計が100%とならない場合があります。

対象地域 (2024年12月30日現在)

- 株式** 米国・欧州・日本・太平洋(日本を除く)・新興国
- 債券** 米国・欧州・日本

組入銘柄数 (2024年12月30日現在)

世界30カ国以上の株式と10カ国以上の債券、合わせて3,000銘柄以上に分散投資

地域別配分比率

各地域の株式および債券市場の規模に応じて各投資対象ファンドの配分比率(地域別配分比率)を決定します。相場の予想にもとづく配分は行いません。  
また、市場の規模の変化に対応し、適宜見直しを行います。

### 株式のポイント

市場の規模に応じて投資を行うことで、世界経済の成長を取り込むことができます。

株式市場の規模のイメージ



2024年12月30日現在

世界経済と世界の株価



※株式市場の規模のイメージをお伝えするために、当ファンドの株式地域別配分比率のデータをもとに作成したものです。

※1 名目GDP:1988年～2024年(年次)。2024年はIMFの予測。  
※2 MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込):1988年3月31日～2024年12月30日(月次)。1988年3月31日を100として指数化。

出所:BloombergおよびIMFのデータをもとにセゾン投信作成

### 債券のポイント

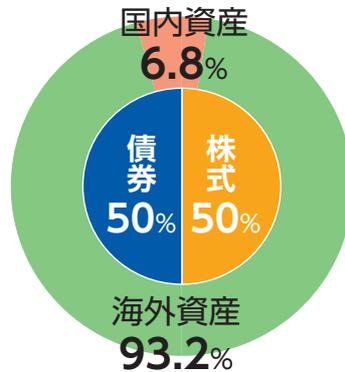
先進国の国債(および政府機関債)に投資を行うことで、株式保有のリスクを抑えることが期待できます。

※市場動向やファンドの資金動向によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ポイント②市場の規模に応じて投資を行うことで、  
海外資産比率が高くなっています。

セゾン・グローバルバランスファンドの海外資産比率\*1は93.2%となっています。

セゾン・グローバルバランスファンドの配分比率  
(2024年12月30日現在)



米ドルやユーロだけではなく  
投資対象ファンドを通じて  
新興国通貨などにも実質的に  
投資することになります。

\*1 2024年12月30日現在の資産配分比率および地域別配分比率から算出。  
\*計算過程で四捨五入の処理を行っておりますので、合計が100%とならない場合があります。\*国内資産には、短期金融資産等を含みます。

Column

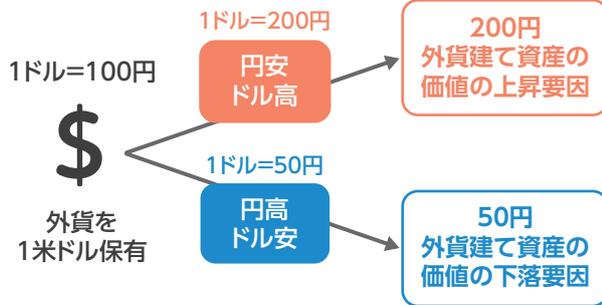
海外資産比率(=外貨比率)の高いバランスファンドの活用方法は？

家計全体を考えた場合、預貯金など円建て資産に加えて外貨比率の高いセゾン・グローバル  
バランスファンドを保有することで、円の価値の下落に備えることが期待できます。

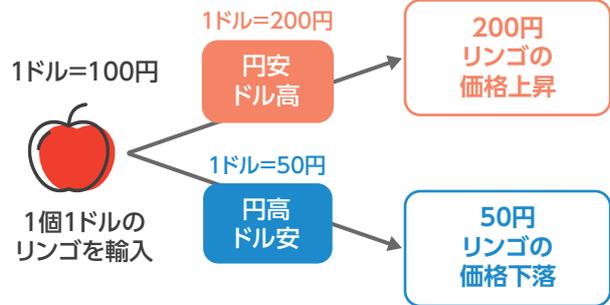
日本では食料など多くのものを海外からの輸入に頼っており、  
私たちの家計は為替の影響を大きく受けています。



●外貨建て資産を保有した場合の為替の影響



●輸入品の価格と為替の影響



円安が進むと、外貨建て資産の価値の上昇要因となり、円の価値の下落に備えることが期待できます。  
ただし、円高が進むと、外貨建て資産の価値の下落要因となります。

\*1 農林水産省「食料需給表」 <https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/attach/pdf/index-26.pdf>  
日本の食料自給率(カロリーベース):2021年度、米国の食料自給率(カロリーベース):2021年  
出所:農林水産省のデータをもとにセゾン投信作成

# ファンド・オブ・ファンズ方式

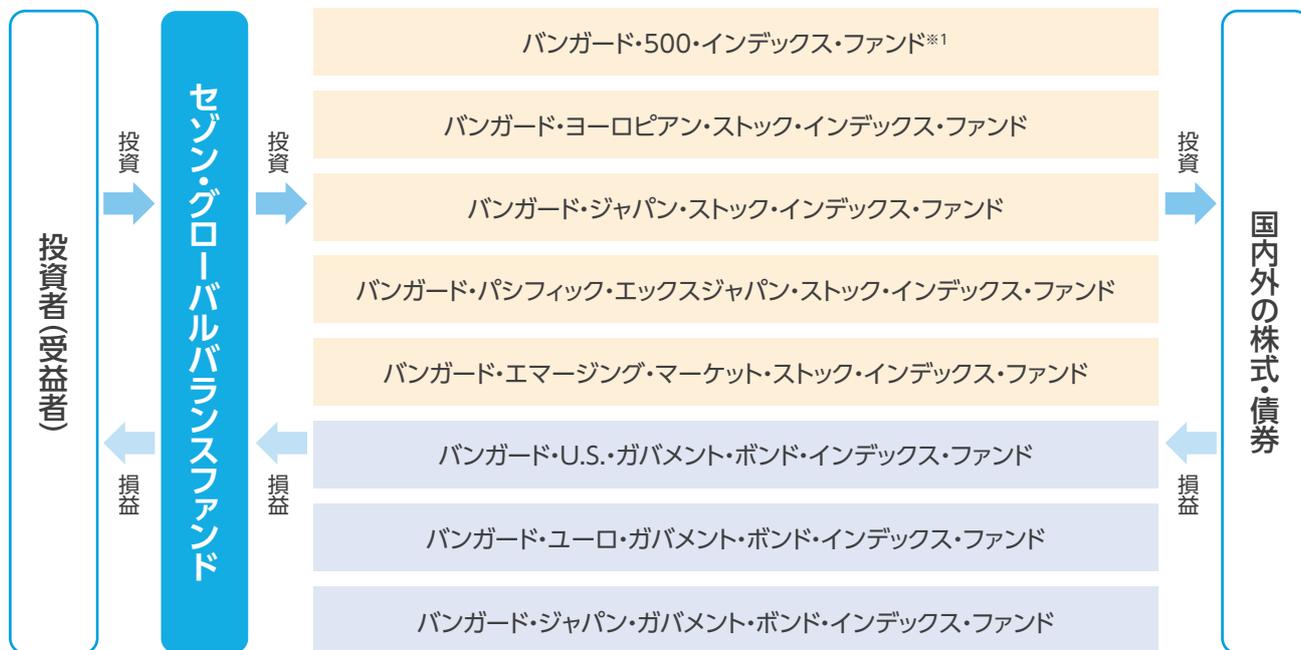
つまり!

ひとつのファンドへの投資で、複数のファンドを組み合わせた運用が実質的に可能!

株式や債券などの資産に直接投資するのではなく、株式や債券に投資する複数の投資信託(投資対象ファンド)に投資して、運用を行うしくみです。

## セゾン・グローバルバランスファンドのしくみ

### 投資対象ファンド



※1 バンガード・500・インデックス・ファンドはETFシェア・クラスを投資対象とします。

### インデックスファンド

市場平均(インデックス)と同じような動きをする運用を目指すファンド。インデックスの例として、「日経平均株価」や「TOPIX」などの指数があげられる。

## 株式・債券の組入銘柄例／組入通貨例

### 米国株式

- Apple Inc.
- Microsoft Corp.
- Alphabet Inc.

### 欧州株式

- Novo Nordisk A/S
- Nestle SA
- ASML Holding NV

### 日本株式

- トヨタ自動車
- ソニー
- 三菱UFJフィナンシャル・グループ

### 太平洋株式

- BHP Group Ltd.
- Commonwealth Bank of Australia
- AIA Group Ltd.

### 新興国株式

- Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.
- Samsung Electronics Co. Ltd.
- Tencent Holdings Ltd.

### 債券

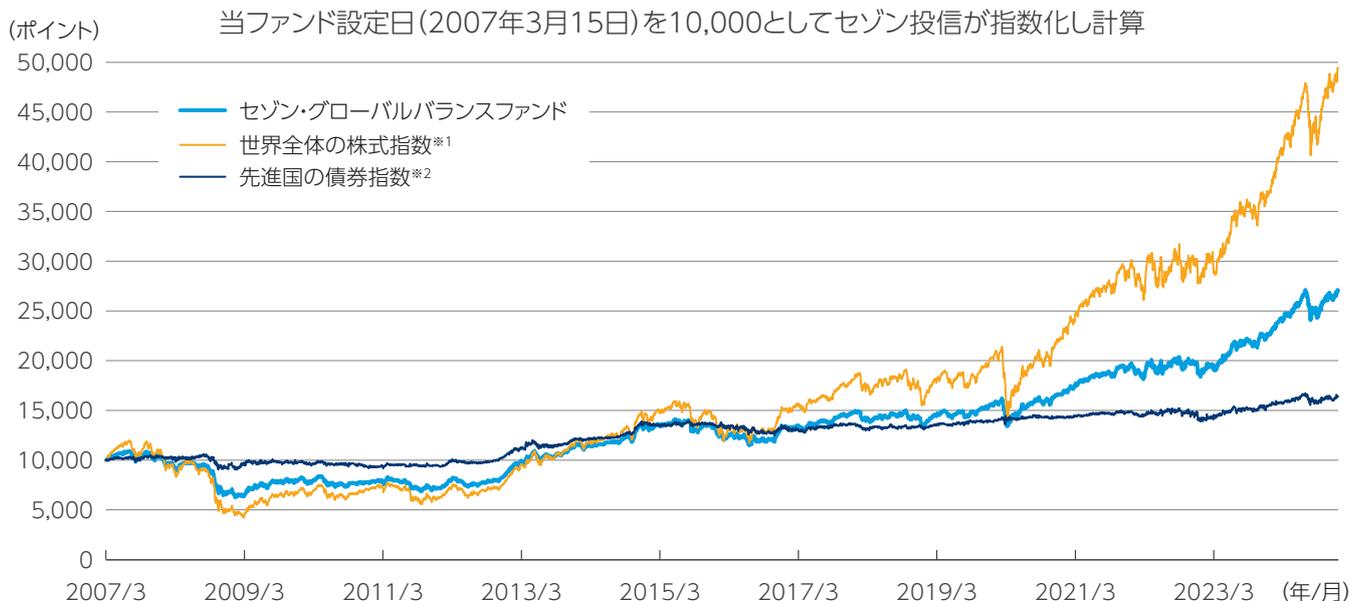
- アメリカ国債
- フランス国債
- ドイツ国債

### 通貨

- 米ドル
- ユーロ
- 円

※上記は投資対象ファンドが投資対象とする銘柄例として、当ファンドの交付運用報告書第18期のデータをもとに作成しております。銘柄名の表記はセゾン投信の判断によるものです。なお、将来にわたり当該銘柄に投資することを保証するものではありません。

# セゾン・グローバルバランスファンドの実績：基準価額等の推移 (2007年3月15日～2024年12月30日)



※上図は当ファンドと代表的な指数を定量的に比較できるように作成したものです。当該実績は過去のものであり、将来の運用結果を示唆、保証するものではありません。

※1 MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込、円換算)  
 ※2 ブルームバーグ・グローバル国債:G7インデックス(配当込、円換算)  
 出所: Bloombergのデータをもとにセゾン投信作成

## コツコツ積立をつづけると…?

2007年のファンド設定来から、毎月1万円の積立をかかさず継続していたら、どうなった?  
 (2007年5月～2024年12月 毎月1万円ずつ積立投資した場合\*1)



※1 毎月19日(休日の場合は翌営業日)の翌々営業日の各ファンドの基準価額で毎月1万円ずつ購入した場合の、2024年12月末時点での保有口数の評価額。口数の計算、評価額の計算および平均購入単価の計算では小数点第一位を四捨五入して算出しています。また、計算過程においては税金・手数料・費用等は考慮していません。積立による購入は将来における収益の保証や、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。また、値動きによっては、積立よりも一括による購入の方が結果的に有利になる場合もあります。 ※2 2024年12月積立時の累積投資金額 ※3 2024年12月末時点の評価額 ※4 上記※1の積立投資および投資期間における2024年12月積立時の平均購入単価(1万口あたり) ※5 2024年12月末時点の基準価額(1万口あたり)

上記は、積立投資の一例であり、積立投資が必ず利益があがること、一括での投資を上回る成果を保証するものではありません。また、将来への成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## セゾン・グローバルバランスファンド(以下、当ファンド)のご留意事項

### 【投資信託に関するリスクについて】

#### ◆基準価額の変動要因

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。**

**当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。**

当ファンドへの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。

価格変動リスク	当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としております。一般に、株式の価格は、個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は、市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受けます。
為替変動リスク	当ファンドは、実質的に外貨建て資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。
カントリーリスク	当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、海外の金融・証券市場に投資を行うため、当該国・地域の政治・経済および社会情勢等の変化により市場に大きな混乱が生じた場合、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
信用リスク	当ファンドは、主要投資対象とする有価証券等またはその取引に係る信用リスクを伴います。信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。

※なお、上記に記載するリスクは、当ファンドに係るすべてのリスクを完全には網羅しておりませんので、ご注意ください。

### お申込みメモ(みずほ銀行でお申込みの場合)

購入単位	みずほダイレクト[インターネットバンキング]:1万円以上1円単位 みずほ積立投信:1千円以上1千円単位
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額 ※「自動けいぞく投資契約」にもとづく収益分配金の再投資は、計算期間終了日(決算日)の基準価額をもって行います。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から支払います。
購入・換金申込日	原則として、毎営業日に申込みを受付けます。ただし、次の日のいずれかに該当する日には申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所休業日 ・ニューヨークの銀行休業日 ・アイルランドの銀行休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求については制限を設ける場合があります。
信託期間	無期限(設定日:2007年3月15日)
繰上償還	以下の場合には、法令および信託約款に定める手続きにしたがい、受託会社と合意のうえ、ファンドを償還することがあります。 ・受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合。 ・信託期間中において、ファンドを償還させることが受益者のために有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したとき。 このほか、監督官庁よりファンドの償還の命令を受けたとき、委託会社の登録の取消・解散・業務廃止のときは、原則としてファンドを償還させます。
決算日	毎年12月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時(毎年12月10日の年1回。休業日の場合はその翌営業日。)に収益分配方針にもとづき分配を行います。 ・委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 ・当ファンドは、分配金再投資専用とします。収益分配金は、所得税、復興特別所得税および地方税を控除した後、再投資されます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。当ファンドはNISAの成長投資枠(特定非課税管理勘定)およびつみたて投資枠(特定累積投資勘定)の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。 ・上記は2024年12月末日現在のものですので、税法が改正された場合等には、変更される場合があります。

## 【投資信託に関する費用について】

### ◆投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

#### 信託財産留保額とは？

- ・この金額<sup>※1</sup>は、販売会社や運用会社などが受け取るものではなく投資信託の財産に組み入れられます。
  - ・ある投資家(受益者)の解約時にファンドに発生する売買コストなどの費用等を、解約する投資家に負担してもらうしくみです。長期に保有する投資家にとって公平性を図るしくみとなっています。
- ※1 換金申込受付日の翌々営業日の基準価額(1万円あたり)×解約口数/1万円×0.1%(概算金額になります。)

### ◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	運用管理費用(信託報酬)	
	当ファンドの信託報酬 <sup>※2</sup>	実質的な信託報酬 <sup>※3</sup>
セゾン・グローバルバランスファンド	年0.495%(税抜年0.45%)	年0.56%±0.02%程度(税込)

<その他費用> 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を示すことができません。

#### 実質的な信託報酬とは？<sup>※3</sup>

ファンド・オブ・ファンズ方式では、当ファンドと投資対象ファンドの両方に信託報酬がかかります。

実質的な信託報酬

=

当ファンドの信託報酬

+

投資対象ファンドの信託報酬

- ※2 ファンドの日々の純資産総額に信託報酬の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。
- ※3 当ファンドが投資対象とする投資信託証券における信託報酬を加味した実質的な負担額の概算値です。各投資信託証券への投資比率、各投資信託証券の運用管理費用の料率の変更等により変動します。

## 【当資料で使用しているデータ等について】

・MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込):先進国と新興国の株式で構成されています。

上記は、MSCIが開発したインデックスであり、当該インデックスに対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

[Bloomberg<sup>®</sup>]は、Bloomberg Finance L.P.、および同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited(以下「BISL」)をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーク」)のサービスマークです。

ブルームバークは、ブルームバーク指数に対する一切の専有権を有しています。ブルームバークは、このマテリアルを承認もしくは支持するものではなく、また、このマテリアルに含まれるいかなる情報の正確性もしくは完全性についても保証するものではなく、明示黙示を問わず、このマテリアルから得られる結果に関していかなる保証も行わず、また、法律上認められる最大限度において、ブルームバークはこのマテリアルに関して生じるいかなる侵害または損害についても何らの責任も債務も負いません。

当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

## 【当資料で使用しているロゴについて】

[R&Iファンド大賞]は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータにもとづく参考情報(ただし、その正確性および完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、または将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

R&Iファンド大賞については、[https://www.r-i.co.jp/investment/fund\\_award/index.html](https://www.r-i.co.jp/investment/fund_award/index.html)をご覧ください。

セゾン・グローバルバランスファンド 部門:投資信託 カテゴリー:バランス型(標準) 賞:優秀ファンド賞

LSEG リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては、「Lipper Leader Rating(リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにLSEG リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、[lipperfundawards.com](http://lipperfundawards.com)をご覧ください。LSEG Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

LSEG リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2024については、<https://www.lseg.com/ja/events/lipper-fund-awards-japan-2024>をご覧ください。

セゾン・グローバルバランスファンド 部門:投資信託部門 リッパー分類:ミックスアセット日本円バランス型 評価期間:10年 賞:最優秀ファンド賞

## 【委託会社その他関係法人の概要】

委託会社:セゾン投信株式会社(信託財産の運用指図等)

受託会社:野村信託銀行株式会社(信託財産の保管・管理業務等)

販売会社:株式会社みずほ銀行(募集の取扱いおよび販売、投資信託説明書(目論見書)・運用報告書の交付、収益分配金の再投資、収益分配金、一部解約金および償還金の支払いに関する事務等)

※お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は上記販売会社にお申し出ください。

販売会社等につきましては、以下の照会先までお問い合わせください。

セゾン投信お客さま窓口 03-3988-8668 【営業時間】9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)